

じゃんけんゴリラ

バリエーションルール集 ver.1.00

以下のルールは基本ルールに飽きたときなどに適宜導入して遊んで欲しいルールです。これ以外にも色々な遊び方もあると思います。もしそのようなルールを思いついたなら、教えて欲しいです。

■連絡先: gamecircle713@gmail.com ■twitter: @circle713

●バリエーション1「場札4枚公開」

場札が4枚並ぶことで、どのカードを取りに行くかの読み合いが激しくなります。

■人数: 2~8人用

■準備: 手札は基本ルールと同じ。ただし山札から公開する場札を1枚ではなく同時に4枚開く。

■遊び方・勝敗: 基本ルールと同じ。山札から一番最初に公開された場札から一枚づつ勝負を行う。

●バリエーション2「手札8枚」

手札8枚で勝負を行う。4人以下のときはこのルールをお勧めします。

■人数: 2~4人用

■準備: 「三種類じゃんけんカードとゴリラカード」を1セットとして、ひとりのプレイヤーが2セット(手札8枚)を持つ。

■遊び方・勝敗: 基本ルールと同じ。ただし手札8枚使い切るまで使った手札の回収はできない。またはバリエーション1を混同するのもお勧めします。

●バリエーション3「ランダム手札」

手札の種類がバラバラになったとき、あなたはどの戦いますか? バリエーション2に慣れたならこちらもお勧めします。

■人数: 2~4人用

■準備:

①「三種類のじゃんけんカードとゴリラカード」を1セットとして、人数×2倍分のセットを準備する。

②それぞれのプレイヤーは「ゴリラカード」を2枚持つ。

③残りの「三種類のじゃんけんカード」を裏返してよく混ぜ、プレイヤーに同数になるように配る。

(例: プレイヤー3人のときは6セット分準備。プレイヤーは先に「ゴリラカード」を2枚持つ。残りの「三種類のじゃんけんカード」をよく混ぜて配る。手札は合計8枚となる)

■遊び方・勝敗: 基本ルールと同じ。ただし手札8枚使い切るまで使った手札の回収はできない。またはバリエーション1を混同するのもお勧めします。

●バリエーション4「完全ランダム手札」

ゴリラカードも含めて手札の種類がバラバラになったとき、あなたはどの戦いますか? バリエーション3に慣れたならこちらもお勧めします。しかし配布されるカード運もあるので、バリエーション3より勝負は少々大味です。

■人数: 2~4人用

■準備:

①「三種類のじゃんけんカードとゴリラカード」を1セットとして、人数×2倍分のセットを準備する。

②「三種類のじゃんけんカードとゴリラカード」を裏返してよく混ぜ、プレイヤーに同数になるように配る。

(例: プレイヤー3人のときは6セット分準備。全てをよく混ぜて配る。手札は合計8枚となる)

■遊び方・勝敗: 基本ルールと同じ。ただし手札8枚使い切るまで使った手札の回収はできない。またはバリエーション1を混同するのもお勧めします。

●バリエーション5「手札16枚」

2人専用ルールです。手札を16枚持って勝負します。

■人数: 2人用

■準備: 「三種類じゃんけんカードとゴリラカード」を1セットとして、ひとりのプレイヤーが4セット(手札16枚)を持つ。

■遊び方・勝敗: 基本ルールと同じ。ただし使った手札の回収はできない。またはバリエーション1を混同するのもお勧めします。

●バリエーション6「手札・場札16枚」

2人専用ルールです。場札も全て16枚公開され、手札も16枚持って勝負します。全ての情報が公開されての読み合い勝負になります。

■人数: 2人用

■準備:

①「三種類じゃんけんカードとゴリラカード」を1セットとして、ひとりのプレイヤーが4セット(手札16枚)を持つ。

②山札から16枚全てを場札として公開します。

■遊び方・勝敗: 基本ルールと同じ。山札から一番最初に公開された場札から一枚づつ勝負を行う。ただし使った手札の回収はできない。

●バリエーション7「バナナカードを手札に」

これはかなり危険なルールです。ゲームの面白さを無くす危険もありますが「こんな遊び方もある」という提案でもあります。あとルールが少々複雑なので低年齢には向かないと思われ除外したルールです。

■人数: 2~8人用

■準備: 基本ルールと同じ。

■遊び方・勝敗: 根本的には基本ルールに準じます。しかし新しいルールを加えます。

新ルール①: 勝者となったプレイヤーは場札のカードを手札に加える。基本ルールのように場に見えるようには置かない。

新ルール②: 伏せるときに出すカードで「バナナカード」を出すことができる。「青バナナカード」は出せない

新ルール③: 勝負で一斉に開いたとき、もし場に「ゴリラカード」が1枚あったなら、その「ゴリラカード」に「バナナカード」を与えて「ゴリラカード」出したプレイヤーをその勝負から降りさせることができる。そしてこのとき出した「バナナカード」は「ゴリラカード」を出したプレイヤーに渡される。場に複数枚の「バナナカード」が出たときはその複数枚の「バナナカード」全てを得る。「ゴリラカード」が複数出たときは基本ルールに準じる。「ゴリラカード」を出したプレイヤーは勝負から降りる。「ゴリラカード」が場に出ていない(または勝負から降りて場がない)ときは「バナナカード」は今回の勝者が全て持ってゆく。勝者が居ないときは出された「バナナカード」は場札として累積する。

新ルール④: 勝負は4回戦ごとで使った手札を回収する。「バナナカード」を出したプレイヤーは手札を使い切りませんが、気にせず4回戦ごとに手札を戻ること。

デザイナーから一言: これは読み合いで「ゴリラカード」を持っているプレイヤーを邪魔するためのルールです。ただ残り自分に有利に働かないルールで他のプレイヤーにチャンスを与えるため、勝つためには普通に勝負した方が良いという弱点もあるため、基本ルールから除外しました。でも「これで勝った!」と思っている「ゴリラカード」のプレイヤーを邪魔できたら気持ちがいだろうな~々とも思いますので、一度くらい試しに遊んでみてください。